

三次元測定を体験しよう!

公益社団法人自動車技術会関東支部
学生自動車研究会主催



ものづくりの現場では必ず用いられている三次元測定を学び、体験する貴重な機会です。また測定体験を通じて、図面の描き方や公差などについて理解を深めましょう。

この企画では、学生フォーミュラ部品などの持ち込みも可能です。(但し、人の手で運べる程度のサイズ。かつ図面も持参できるものに限る。)

開催日時: 2013/7/20(土) 13:00~17:00

開催場所: 栄商金属株式会社 テクニカルセンター
東京都大田区下丸子1-17-18

募集人数: 15名

参加資格: ① 公益社団法人自動車技術会 会員
② A4半分程度のレポート・感想文を提出すること

参加費用: 交通費のみ



参加申し込み方法

学校名, 学科名, 氏名, 電話番号, 自技会
会員資格の有無を明記の上, 下記アドレ
スへ連絡して下さい。質問なども下記へお
願い致します。

横浜国立大学 鈴木 大貴

suzuki-hiroki-ht@ynu.ac.jp

申し込み締め切り 2013/7/8(月)

三次元測定機の種類

接触型三次元測定機

計測手法: 定義された空間に計測対象を設置し, 計測対象にプローブを接触させる.

長所: ・高精度な測定が可能.
・プローブが接触出来れば測定可能.

非接触型三次元測定機

計測手法: カメラを利用し画像測定を行う方法が主流.

長所: ・比較的大きな領域を短時間で測定できる.
・柔らかい物も測定できる.
プラスチックやゴム製品等.

今回の企画では, 上記の2種類を両方体験可能!

持ち込みサンプルの例

フォーミュラ用部品

各部の精度や幾何公差の確認



研究室実験器具 台座

固定用穴の位置関係の把握

